



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.5
令和5年 4月25日
文責：校長 酒井 健

◇今年度初めての「避難訓練」を実施しました。

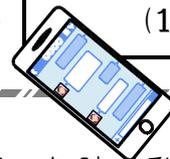
4月19日(水)に、今年度初めての「避難訓練」が実施されました。緊急の放送が流れた後、子どもたちは焦らずに、担任の先生の指示に従って避難を開始し、校庭に安全に避難することができました。この日、私は出張で学校にはいませんでしたが、後で教頭先生から「全校生、真剣に参加することができました」と報告がありました。訓練に真剣に取り組むことができるかどうか・・・訓練でできないことは、実際の場面でもできることはありません。すばらしいですね。



◇「いかのおすし」・・・不審者から身を守る！

4月に入ってから、郡山市では「不審者遭遇事案」が多発しています。声かけ、抱きつかれる、名前を聞かれる、自宅までついてこられる等、市内の児童生徒が怖い思いをさせられてしまいました。橋小学校では、発達段階に応じて、各学年・学級で指導をしました。いざという時、怖くて体が固まってしまうたり、声が出なかったりすることもあります。この「いざという時」のために備えが必要です。ご家庭でもお子様にご指導をお願いします。

いか・・・知らない人についていかない
の・・・他人の車にのらない
お・・・おごえを出す
す・・・すぐにげる
し・・・何かあったらすぐに知らせる
(110番通報はすぐに)



校長のひとりごと

だいぶ前の話になりますが・・・私が、ファミレスに行った時、私のテーブルの前で一組の家族が座りました。席に座って注文を終えた途端、父親、母親はそれぞれスマホ、2人の子どもはそれぞれゲーム。会話はゼロでした。この状況は、料理が運ばれてくるまで、ずっと続いていました。私も気になって、気になって・・・家でもこんな様子なのでしょうか。家族で、食事をしながら会話を楽しむ・・・これはとても大切なことだと思います。子どもたちは、学校のこと、友だちのこと、楽しかったこと、悲しかったこと等、家族のみんなにたくさん話したいことがあると思います。

次の作文は、シンガポールの小学生が書いた作文です。宿題として出された作文のテーマは「わたしの願い」でした。考えさせられます。

ぼくの願いは、スマートフォンになることです。なぜなら、ぼくのママとパパは、スマートフォンがとても大好きだから。ママとパパはスマートフォンばかり気にして、ときどき、ぼくのことを忘れてしまいます。ぼくのパパが仕事から疲れて帰ってきたとき、パパはぼくとはなくて、スマートフォンと時間を過ごします。ママとパパが大事な仕事をしていて、スマートフォンが鳴り出したら、1回鳴っただけでもすぐに電話に出ます。ぼくが泣いているときでさえ・・・そんなふうにはしてくれないのに・・・。

ママとパパはぼくとはなく、スマートフォンでゲームをして遊びます。スマートフォンで誰かと話しているとき、ぼくが伝えたいことがあっても、ぼくの話聞いてくれません。だから、ぼくの願いは、スマートフォンになることです。